



【愛寿会 嘱託医 溝口康司医師による感染症研修の様子】

愛寿会だより

12 月号
第 209 号
平成 28 年
12 月 10 日発行

**感染症の発症が多発する季節になりました
感染の予防と拡大防止にご協力ください**

◇感染症予防や拡大防止対策を理解し、日常生活からの注意が必要です。

（研修での先生のお話の要旨を掲載します）

愛寿会 嘱託医 溝口康司 医師

からの注意が必要です。

「インフルエンザ」は口や鼻から入ったインフルエンザウイルスが、のどの粘膜などで増殖することで起こる急性の呼吸器感染症です。症状としては、急な発熱、咳、悪寒、咽頭痛や頭痛、筋肉痛・関節痛、倦怠感など全身症状がみられます。予防接種は成人一回（小児は二回）が基本で、接種後一週間から抗体が上昇して一ヶ月後がピークとなり、三ヶ月頃から低下していきます。治療は症状発現から二日以内に開始し、抗ウイルス薬の投与を行います。抗ウイルス薬には予防投与に適応しているものもあります。

「ノロウイルス」による感染性胃腸炎も注意が必要です。突発的で激しい吐き気と嘔吐、下痢、腹痛などの症状が続きます。症状消失後も四十八時間はウイルスが排出されています。ウイルスの蓄積された食品の摂取のほか、糞便や嘔吐物から人の手指などを経て感染することが多いため、適切な処理・消毒、また食品を扱う際は調理器具等も衛生的に保つことが重要です。

ウイルス性感染症には多様な感染経路があり、いったん流行すると年齢や性別を問わず多くの人に短時間で感染が広がりますので予防と対策がとても重要になってきます。

- ・ 免疫力の低下は感染しやすい状態をつくりま
- ・ 十分な栄養摂取と睡眠休息が必要です。
- ・ 手指衛生の徹底をしてください。
- ・ 呼吸器を衛生的に保つことが重要です。マスクの正しい着用、咳エチケットを守りましょう。
- ・ 感染拡大防止のため、流行時の不要不急の面会、外出の制限が必要です。
- ・ ご家族様へ、また職員間での情報の共有、感染拡大防止対策の周知徹底をしていきます。

施設からのお願い

ご面会の皆様に、次の項目の厳守にご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆ 面会ではできるだけ午前九時～午後五時の間にお願いいたします。
- ◆ 施設の入りは正面玄関からとってください。
- ◆ ご来園の際には必ずマスクを持参着用して、「咳エチケット」を守りましょう。
- ◆ 手指消毒を励行しましょう。
- ◆ 必ず事務室に来意をお伝えください。各フロアの職員にも来意を告げてください。
- ◆ 風邪症状等、体調に不安がある方は事前に面会をお控えください。
- ◆ 感染症流行期や感染または疑いのある方は面会を制限させていただきます。
- ◆ 仁生園では現在感染症予防のため、喫茶スペースでの面会をお願いしております。ご協力をお願いいたします。



インフルエンザの予防接種

感染症の流行が大変懸念される時期となりました。仁生園及び第二仁生園でも例年通り、嘱託医の溝口康司医師により利用者様・職員に対し、インフルエンザワクチンの予防接種を実施いたしました。

利用者様が健康に過ごしていただくため、支援に努めてまいります。



衣料ショッピング

冬将軍到来間近となった十一月二十日（日）、冬物の衣料ショッピングが行われました。

年二回、夏と冬の季節の変わり目に、地元業者の方に安くて良いものをたくさん並べていただくなど、ご協力いただいています。

利用者の皆様が色とりどりの服を見ている表情はとても明るく、「おまけして」と話かけると「いいですよ」と答えてくださったり、楽しいひと時を過ごされていました。



不在者投票の実施

平成二十八年北杜市市長選挙・市議会議員一般選挙の不在者投票を十一月八日（火）に仁生園会議室で行いました。外部立会人のもと、投票用紙に記入し投票箱に投票され、滞りなく終了いたしました。

緊急避難装置「レスキューベランダ」の設置が完了しました

近年東日本大震災など大規模な地震や水害が発生しており、高齢者が多い福祉施設などでは被害が大きくなりやすい状況です。対策としては緊急避難、情報収集と伝達などが重要になります。防災対策委員会では三階及び四階の緊急避難装置について検討を重ね候補として滑り台方式、布製救助袋などがありました。レスキューベランダ装置が避難時の利用者様と介助者とも負担が少なくより安全に避難が可能と思われるため導入を決定しました。

レスキューベランダの特徴は安全、確実にベランダそのものを降下させ、安全な地上に避難させる装置です。リモコンでも操作が可能で停電時は非常電源、電源が無い場合でも手動で避難（降下）ができます。



置施設となり、災害時にはレスキューベランダを使用し、利用者の皆様がより安全に緊急避難できるようにしました。

ます。車いす対応で六名最大積荷重四百八十キログラムの仕様で、日本消防協会による特定避難機器認定品となっています。理事会の審議を経て平成二十八年九月に建物東側一基（三階）、西側一基（三、四階）合計二基を発注、十月初旬より工事が始まり十一月に設置工事が終了し稼働可能になりました。県内初の設置となりました。

お寿司に舌鼓!

十一月十八日（金）、十一月の誕生会で「寿司会食」を行いました。事前にお寿司のメニューが貼りだされ、楽しみにしている利用者様も多かったです。目の前で握ってくれることを説明するととても驚いていました。

当日は厨房の職員が板前さんとなり本格的に握る姿をみて食欲が増し、いつも以上に召し上がる方もいました。普段食事に握り寿司が出る機会が少ないのでとても嬉しそうに「もっと食べたい」「また寿司会食がいい」という声も聞かれました。職員や同席者との会話も弾み、食後にはカラオケで盛り上がりとても笑顔があふれる誕生会になりました。



グループホーム やすらぎ

地域の行事に参加

小荒間地区 公民館祭り

十一月二十日(日)、長坂町小荒間地区の公民館祭りに参加してきました。



甲州弁ラジオ体操に始まり、子どもたちの合唱や女性部・保存会の大正琴の演奏や踊りなどを楽しんできました。やすらぎの皆様は「手話体操」を披露。「ふるさと」「富士山」「手のひらを太陽に」の曲に合わせて地域の方々も一緒に体を動かしていただきました。

また、日々の制作活動であたためてきた習字やちぎり絵、小物入れなどの作品を三分一湧水館の文化展に出品しました。

後日、力作揃いの作品展を見学してきました。利用者様の作品も多くの方に見てもらえて嬉しく思います。

どれも丁寧に
製作しました



101歳の利用者様の作品は館長賞に選ばれました!

仁生園デイサービスセンター

初冬のレクリエーション活動

デイサービスセンターでは、すっかり寒くなったこの時期も活動が盛りだくさんです。特にこの時期の製作活動は季節に合わせたものがたくさんあります。



十一月に入り早速取り組んだのは「干し柿づくり」と「干し芋づくり」です。柿と蒸かしたさつま芋の皮を丁寧にむき、柿はヘタの部分を紐で縛って吊るし、さつま芋もはスライスして準備完了。昨年は県内でも干し柿の出来が良くなかったのですが、今年の出来はどうでしょうか。食べられる日が楽しみです。

また、クリスマスリースに今年も挑戦です。鈴をあしらったり、緑・赤・白などクリスマスカラーの飾りを丁寧にはりつけてかわいいリースが完成!今年のクリスマススを彩ってくれようです。

次は正月飾りに取り組みます。



第二仁生園

心ほかほかあったかコンサート

十二月三日(土)、長坂町成岡女声アンサンブルと長坂町オムラサキ少年少女合唱団の皆様が来園されました。

オムラサキ合唱団の皆様は、この夏にも来園していたでいます。

今回は「みかんの花咲く丘」、「三百六十五日の紙飛行機」や「たき火」「お正月」「雪」などの冬の歌のプログラムでのコンサートです。子どもたちの天使の歌声と女声アンサンブルの素敵な歌声に、利用者の皆様も職員も聴き入っていました。



合同合唱では、「肩たたき」の歌に子どもたちが成岡女声アンサンブルの皆様のを叩く仕草に心と肩、最後の「ふるさと」は手話を披露して、心もポカポカなコンサートでした。



感謝

平成二十八年十一月一日

平成二十八年十一月三十日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

後援会入会者様

- ・北杜市 浅川 久子 様
- ・北杜市 小林 脩 様
- ・北杜市 浅川 元晴 様
- ・北杜市 坂本 忠征 様



年末年始のお知らせ

※仁生園デイサービスセンターは、一月一日(日)から一月三日(火)までお休みさせていただきます。

※事務所は、十二月二十九日(木)から一月三日(火)まで宿・日直者が対応させていただきます。よろしくお願いたします。

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ

代表 吉田 道子 様

・レクボランティアゆずつこの会

代表 佐野 恭子 様

・北杜市

うたなかま八ヶ岳 様

・北杜市

保坂 多枝子 様

・北杜市

山口 潤子 様

・北杜市

中島 千代子 様

・北杜市

市原 彌恵子 様

・北杜市

日赤奉仕団長坂支部 様

・北杜市

金田一春彦記念図書館 様

・北杜市

高野 裕子 様

・北杜市

宮沢 愛美 様

・北杜市

進藤 由美 様

・北杜市

長坂町成岡女声 アンサンブル様

・北杜市

長坂町オオムラサキ 少年少女合唱団様

・北杜市

・北杜市

日赤奉仕団の皆様、ありがとうございます

十一月二十日(日)、日赤奉仕団長坂支部の五名の皆様が来園されました。



玄関や喫茶スペースなどの窓ふきをしていただきました。手際よく丁寧に作業していただき、おかげさまで普段手入れが行き届かない場所もとてもきれいになりました。寒い中の奉仕作業、感謝申し上げます。ありがとうございました。

介護支援ボランティア「野ばら」

「野ばら」の皆様は、特養・生活支援ハウスこあらまを毎月訪問して様々なお話を紹介して下さっています。とても聞きやすい朗読で毎回楽しみにしています。

今回、山口様から活動の感想をいただきました。今後ともよろしくお願いたします。

読み聞かせボランティア「野ばら」が発足したのは平成二十七年春でした。気の合った三人組で仁生園に何うのがとても楽しみです。

私達は絵本が好きというだけで技術など何もありません。皆様の笑顔が私達に活力を与えてくださいます。

お話会の内容は「大型絵本」「紙芝居」「パネルシアター」など、なるべく季節に合ったものを演じています。最後に童謡・抒情歌などを幼い頃を思い出しながら皆様と一緒に歌っております。

野ばらのモットーはなるべくゆつくり、わかりやすく、大きな声で心を込めて、です。これからも末永く続けさせて頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願致します。

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がありましたら左記までご連絡ください。
仁生園 電話 0551(32) 3340
第二仁生園 電話 0551(32) 8270